

# 平良孝七展から考える

○下

まとも十分考慮しなければならぬ」との説明を追加 27日にも「報道」とある写真のそばに新たに説明も正式な折議以前から指摘しており、今年1月1日には故・平良孝七の墓が一枚のパネルについて取

る役割りについては、今日的な視点から何とどのよりに見せるべきかを調査をもとに決定し、内容に適している点も本土であれば、何事もなく見過ごされていた可能性が高い。その意味で今回の平良展をめぐ

た。新年早々、新型コロナウイルスに感染して寝正月となったが、伸びきった背筋がさらに伸びる思いだ。

## 新刊紹介 現実政治に関与

矢野龍治は、現実政治に関与した政治学者でも戦前は近衛文麿の国策

政治の世界で公正性と透明性が失われて久しいが、その傾向が一段と加速した。顕著になった端緒は、モリ・カケ・サクと称された首相の不正・不誠実な政策決定以降であるが、現政権になってからも、国葬そして處分政策や防衛方針の転換と、その結論への強い疑問とともに、審議過程が闇の中であり、公正な議論が行われたことが適切な関係によって担保されない

### 公正さと透明さ

進んでいるからである。この状況の主犯格が首相であることは言うまでもないが、安倍時代の「飯

論法と称される變型な自己主張にして、菅時代の「表面のぶつきらばり参拜も、自身の不公正・不透明を意識し、それを隠すためだけに」ともいえる。しかし現政権においては、問題を感じていないのではとの懸念を感じる。その結果、本人曰く「丁寧な説明」を繰り返しても、一向に議論の中身は開示されないままの状態が続いている。さらに、「専守」防衛や財政一健

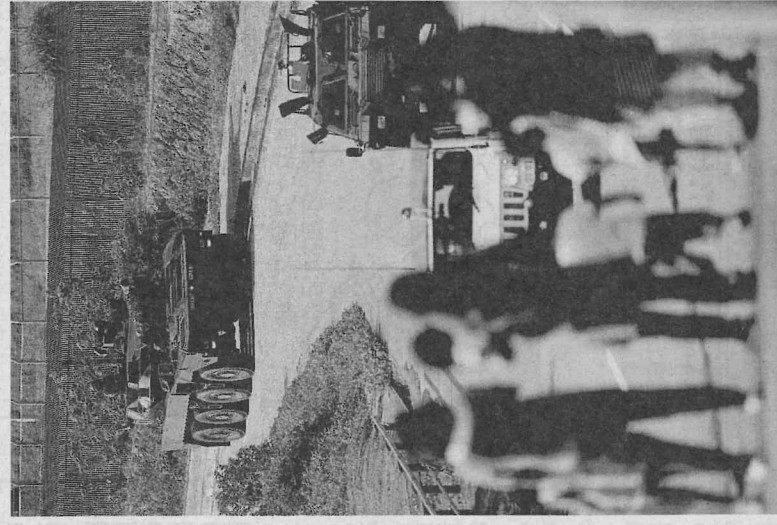
「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

2015年ごろに「アチアチ」の加速化しているデジタル政策についても、その推進役を担っている「アチアチ」の位置付けは議論なき後付けでますます濃厚となっていった。一方で「アチアチ」制度の肝であった「アチアチ」は忘れ去られ、もともと自己情報コントロール権の美効的手段として記録システムであったはずが、今は所轄の総務も行政手続システム上の窓口と看板さえ書き換えてしま

山田 健太

## 時評 〈1月〉

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要



列を組み与那国町の公道を走行する戦闘車(奥)。見つめる住民の姿も=2022年11月17日、与那国町与那国(小川昌宏撮影)

## コロナ禍の言論状況

全化について根本的な議論がないまま、閣議決定というブラックボックスの中で物事が決まる傾向も定着してしまっ

# 見過ごせぬ自由の縮減 なし崩し「閣議決定」常態化

民不在の議論なき既成事実化が続く。まさに、辺野古新基地建設と同じ構造である

る有識者会議」の構成員10人の中に、朝日・読売・日経の関係者が含まれていた

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

からだ。しかも、議事録として公表されているのは議事要旨にすぎず、記録の非公開をうとしているのが構成員であるところの「アチアチ」関係者であることに深い関がある。

### 元に戻す難しさ

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

「誰の発言か」がわかることが重要であるが、「国葬が批判の対象だから」という理由で、発言者名はすべて伏せられた。本来、公文書の議事録は発言者と発言内容が1対1で対になっていることが必要

継承新年  
賢い犬のりーだ  
夜だった  
国の代表が勝つ  
いから  
これで何か美味  
神様になった国  
モノクロのガシ  
たは  
改題できない  
その日わたしは  
こめんをいす  
す丈夫です  
いじで  
夏祭りや死んで  
あなたの身体に  
真夜中に分け合  
どの甘さを意  
折る  
美味しいとか誰  
おかしいとかお  
愚かだとか  
わたしは正直に  
この先も苦しい  
許せて  
あなたの手から  
ボタンを拾っ  
わかっています  
でも  
もごこんで